（備考-1）整備計画関連事項

計画の評価の実施予定	
中間：平成２９年度予定、事後：平成３２年度予定	
拠点施設・重点地区	
拠点施設	養老公園、河川環境楽園、関ケ原町歴史民俗資料館、木曽三川公園センター、木曽三川公園桜堤サブセンター、岐阜公園、池田温泉、徳山ダム、墨俣一夜城、薄墨公園、能郷白山（能楽堂）、華厳寺、岐阜羽島駅
重点地区	-
関係都道府県との連携の内容、進め方	
連携内容	当該地域ならではの観光資源である戦国文化の継承地としての機能と、昇龍道プロジェクトを推進するため、両県における主要拠点を結ぶアクセス道路の整備や、新設スマートインターチェンジ周辺地域の交通機能の強化を整備する
進め方	連携各県の担当者が集まる会議を設置し、各県の取り組み状況に関する情報交換や今後の方針等について検討を加える

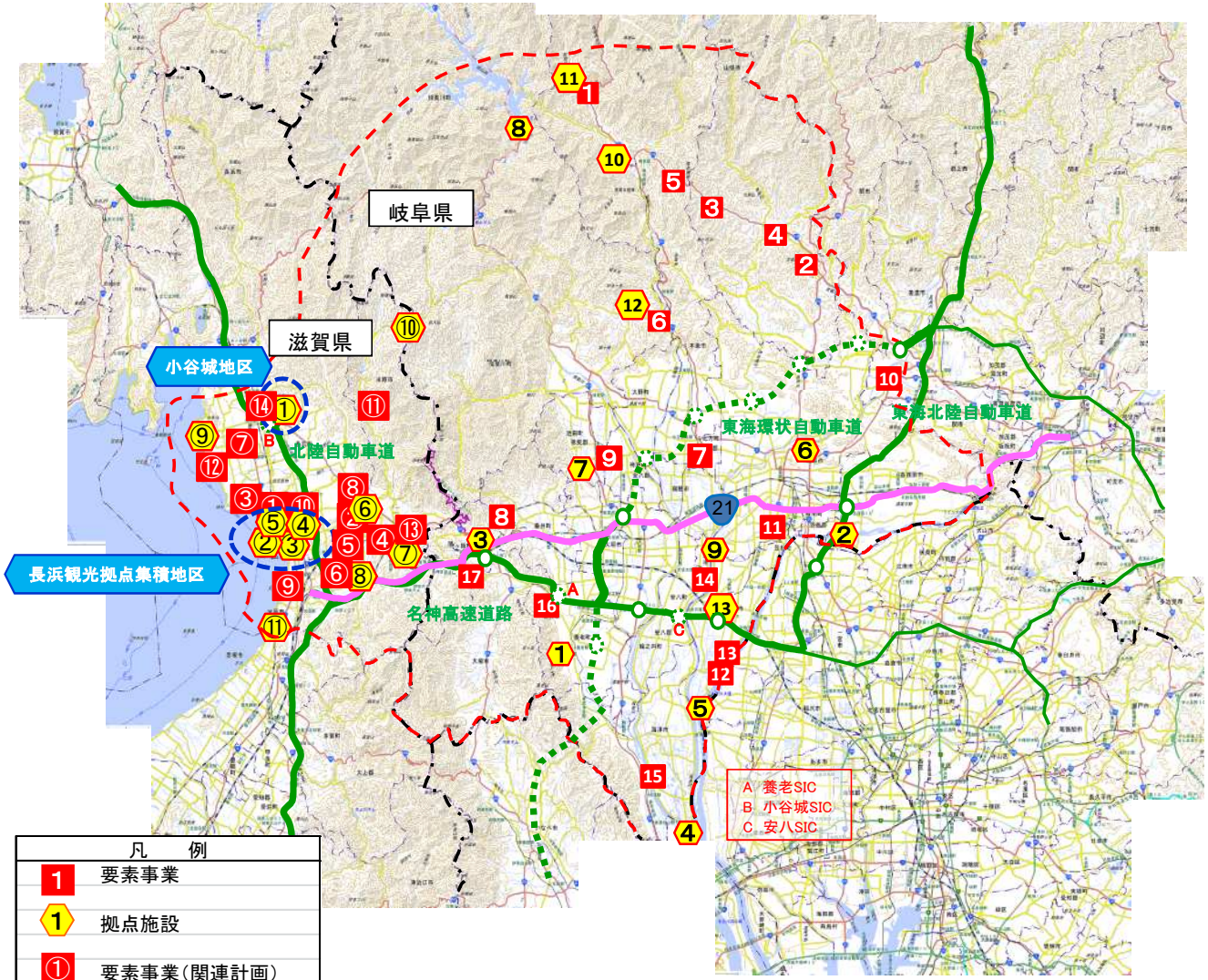
事業概要		
整備方針		整備方針に合致する主な事業
①	拠点施設へのアクセス時間を短縮させ、周遊効率性を高める	（基）バイパス整備3箇所
②	拠点施設へのアクセス時の快適性を高める	（基）道路の拡幅整備13箇所
③	拠点施設やそのアクセスルートの安全性を高め、災害や事故等によるリスクを低下	（基）待避所設置1箇所

（参考）交付対象事業に関連して実施される主な事業
名神高速自動車道（養老SIC）　事業主体：養老町・NEXCO中日本
名神高速自動車道（安八SIC）　事業主体：安八町・NEXCO中日本

その他
（広域的な圏域としての取り組み）
名城に代表される戦国時代の歴史を継承する観光地と、中部北陸圏の知名度向上を図る「昇龍道プロジェクト」の推進として、観光地へのアクセス道路を整備　→1-A1-1～1-A1-17
（官民連携による独自の取り組み）
官民連携した歴史的史跡を活かした観光拠点整備の推進に資するアクセス道路を整備　→　1-A1-7～1-A1-9、1-A1-16、1-A1-17

（備考-2）参考図面（社会資本総合整備計画　広域連携事業）

計画の名称	岐阜・滋賀交流圏域における観光振興による広域的地域活性化計画（第２回変更）		
計画の期間	平成27年度　～　平成31年度　（5年間）	交付対象	岐阜県（滋賀県と連携）



【要素事業】

1	1-A1-1	バイパス	10	1-A1-10	現道拡幅
2	1-A1-2	現道拡幅	11	1-A1-11	現道拡幅
3	1-A1-3	待避所設置	12	1-A1-12	バイパス
4	1-A1-4	現道拡幅	13	1-A1-13	現道拡幅
5	1-A1-5	現道拡幅	14	1-A1-14	現道拡幅
6	1-A1-6	現道拡幅	15	1-A1-15	現道拡幅
7	1-A1-7	現道拡幅	16	1-A1-16	現道拡幅
8	1-A1-8	現道拡幅	17	1-A1-17	バイパス
9	1-A1-9	現道拡幅			

【要素事業（関連計画）】

①	1-A1-1	現道拡幅	⑧	1-A1-8	舗装補修
②	1-A1-2	バイパス	⑨	1-A1-9	舗装補修
③	1-A1-3	バイパス	⑩	1-A1-10	舗装補修
④	1-A1-4	バイパス	⑪	1-A1-11	舗装補修
⑤	1-A1-5	現道拡幅	⑫	1-A1-12	舗装補修
⑥	1-A1-6	現道拡幅	⑬	1-A1-13	散水融雪設備
⑦	1-A1-7	現道拡幅	⑭	1-A1-14	SIC整備

【拠点施設】

1	養老公園	—
2	河川環境楽園	—
3	関ケ原歴史民俗資料館	—
4	木曽三川公園センター	—
5	木曽三川公園桜堤サブセンター	—
6	岐阜公園	—
7	池田温泉	—
8	徳山ダム	—
9	墨俣一夜城	—
10	薄墨公園	—
11	能郷白山（能楽堂）	—
12	華厳寺	—
13	岐阜羽島駅	—

【拠点施設（関連計画）】

①	小谷城戦国歴史資料館	小谷城地区
②	豊公園	長浜観光拠点集積地区
③	JR長浜駅前広場	長浜観光拠点集積地区
④	曳山博物館	長浜観光拠点集積地区
⑤	黒壁ガラス館	長浜観光拠点集積地区
⑥	観音寺	—
⑦	ルッチプラザ	—
⑧	ローザンベリー多和田	—